

四日市市 乳幼児教育・保育ビジョン

なぜだろう



ためして
みよう

遊びが
子どもたちの
未来をつくる

もっと
やってみたい

ともだちと
いっしょに



安心と信頼感を持ち、身近な環境に関わり、遊びの
楽しさや心地よさを味わい育てる乳幼児教育・保育

夢と志を持ち、未来を創るよ

「生きる力」と「共に生きる

子どもたちがこれからの複雑で変化の激しい時代を生き抜くために、就学前の教育・保育
0歳から6歳までの育ち

柱4 運動大好き！
走・跳・投UP
プログラム



新教育プログラムの柱へつながる



すこやか

思う存分体を動かす経験をする中で、様々な運動遊
しなやかな心と体を育てます。よりよい生活を送れるよ
清潔で安全なものにしたりするなど、子どもが必要と感
心と自律性を育みます。



まなびのめばえ

「おもしろそう」「なぜだろう」と興味をもち、思いを巡らせて遊ぶ
ことで、好奇心や探究心、学ぶ意欲を育みます。
夢中になって遊ぶ中で、考えたことを試そうと工夫することで、
思考力や想像力を育み、人に伝えたい思いが言葉や文字へ
の関心を揺さぶります。



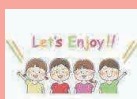
柱1 読む・話す・伝える
プログラム



柱2 論理的な思考で
道筋くっきり
プログラム



柱3 英語でコミュニケー
ションIN四日市！
プログラム



新教育プログラムの柱へつながる

よっかいちの子どもを育てよう

力」の基礎を育てます

において、子ども自身が心を揺り動される豊かな体験を積み重ねることが大切です。
や学びが、小学校以降の生活や学習の基盤となります。

柱5 夢と志！
よっかいち
輝く自分づくり
プログラム



柱6 四日市ならではの
地域資源活用
プログラム



新教育プログラムの柱へつながる

びに興味を持ち、試したり、繰り返したりし、
うに、自分の体を大切にしたり、身の回りを
じて見通しをもって行動することで、自立



つながり

友だちと一緒に遊び、「たのしい」「くやしい」などいろいろな思い
を感じ、考えを出し合い、協力することで、人とかがわかることの
心地よさを味わいます。ありのままの自分を大事にし、まわりの
人への信頼感を培い、尊重し合う心を育てます。



四日市市新教育プログラムを基に、乳幼児期から小学校
就学に向け、一貫性・連続性を意識した学びの一体化が
実現できるよう、3つのキーワードで、乳幼児期の子どもた
ちの育ちと学びを支えていきます。

※ 四日市市では、就学前から中学校まで6つの柱で構成
される一貫した考え方による教育プログラムを展開しています。
詳しい情報は右のQRコードを読み取っていただき知ることができます。



乳幼児教育・保育の充実に向けて取り組みます



1. 地域に開かれた園を目指します。保護者と共に子どもの成長を確認し、子育ての喜びを実感していく関係を作っています。

2. 0歳から就学前までの親子を対象に体験保育や行事への参加、子育て相談を実施しています。

3. 乳幼児教育・保育で、大切にしていることを、小中学校へ発信し、共有していきます。子ども同士の交流や、職員間の連携を図り、体験、行事参加などを行い学びにつなげています。

4. 一人ひとりが、かけがえのない存在と実感し、さまざまな活動を通してお互いの個性を尊重し合い、人（他者）との豊かな関係を築き育みます。

5. 一人ひとりのよさを伸ばし、共に育ち合う仲間づくりを目指します。関係機関と連携をとって、子どもを理解し、教育・保育を進めていきます。



乳幼児教育・保育施設では、「遊び」

すこやか

・体を動かす楽しさや心地よさを実感できる遊びを通した多様な動きの経験・獲得を促す。

またぐ、くぐる、よじ登る、跳ぶなど様々な動きを楽しむ中で、自分の体のことを知り、安全に気を付け、心と体のしなやかさを育てます。



繰り返し挑戦する体験が、粘り強くやり抜く力を育みます。

つながり

・人間形成の基盤づくりをする。

身近な大人との応答的なかわりや、一人ひとりのリズムに応じた心地よい経験が、情緒の安定や自己肯定感につながります。



だいすき。

ごはん
おいしいね。



・地域の人・文化や自然とのふれあいから地域への親しみを体感する。



苗を
植えるには・・・



興味をもって見た
り聞いたりし、憧
れの気持ちを抱い
たり社会とのつな
がりを意識する気
持ちは育みます。

まなびのめばえ

・遊びや生活の中で、会話を楽しみ、絵本の読み聞かせを見たり聞いたりすることで、豊かな感性や表現する力を養

遊びや生活を通し、様々な経験を重ね、身近な大人や友達と共感し、想像の世界を広げます。



教育・保育の
中で経験した
ことを絵本の
世界で再現し、
深めます。



・数量感覚・時間間隔・順序感覚を育む。
・身近な事象に好奇心を持ってかわり、考えたり試したりする力を養う。

遊びや生活の様々な場面で体験的に数や文字への関心が広がります。子どもたちの意欲が関心を広げ、発見につながり、知ること・学ぶことへの主体性につながります。



カップ
どうな

・五感を通して国際理解の芽生えを養う。

遊びを通して、多様なかわりとコミュニケーションを知ります。



遊びや生活を通して

の中からどんなことを学んでいるの？

同じ目的に向かって実現しようとする力を育みます。

こっちだよ。

思い切り体を動かす心地よさを感じ、場面に
応じて体を調整する力を育みます。

人とかかわりを心地
よくする簡単な約束に
気づき、友だちとの折
り合いをつける力を育
みます。

力を合わせて、エイエイオー！

大入道だ、
おおきい
ね～！

地域の中で自然に触れ合い、好奇心や探究心を
もって考えたことを子どもなりに表現し、身近な
事象への関心が高まります。

う。

を重ねると、
るのかな。

丸い形が
できてるよ。

いろいろな形が
あるね。

いくつ
とれたかな。

物の性質を知り、工夫したり試
行錯誤して遊んだりする中で、
新しい考えを生み出すことや、
問題を解決していこうとする力
を育みます。

遊びの中で様々な道具を使っ
たり、自然物に触れたりし、数量
や図形、標識や文字への感覚の
芽を養います。

総合的に指導しています。

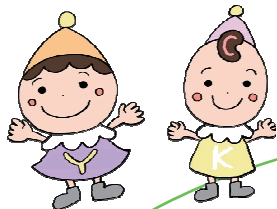
乳幼児教育・保育から小学校教育への接続を図ります

子どもの発達と学びの連続性を確保するためには、「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」を手掛かりに、園の保育者と小学校の教員が共に幼児の成長を共有することを通して、幼児期から児童期へのなめらかな接続に努めています。

「幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿」

- 健康な心と体
- 自立心
- 協同性
- 道徳性・規範意識の芽生え
- 社会生活との関わり
- 思考力の芽生え
- 自然との関わり・生命尊重
- 数量や図形・標識や文字などへの関心・感覚
- 言葉による伝え合い
- 豊かな感性と表現

乳幼児教育・保育施設では、これらの「姿」を方向性の目安にして教育・保育しています



そして、小学校へつながる……



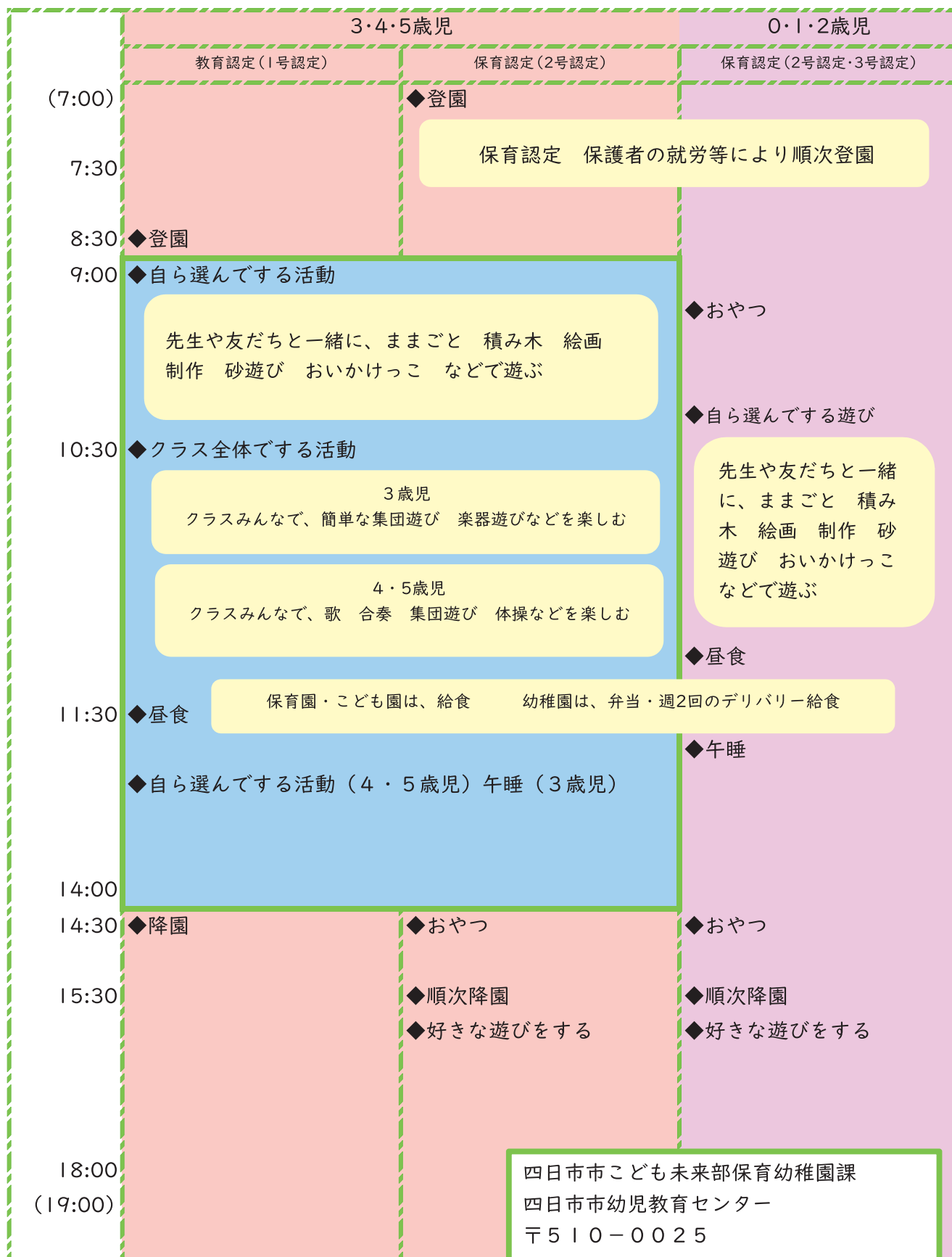
乳幼児期は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要な時期です。乳幼児期においては遊びを通して小学校以降のまなびのめばえを培い、小学校ではその学びの芽生えをさらに伸ばしていくことが重要です。

一見すると異なるものに見える乳幼児教育と小学校教育。しかし、実は、子どもたちに「育みたい資質・能力」や「主体的・対話的で深い学び」「個別最適な学び」と「協働的な学び」の考え方には連続性・一貫性があり、乳幼児期と児童期の子どもの学びはつながっています。

子ども一人ひとりが興味や関心を持って遊びに夢中になれるよう、小学校以降の教育とのつながりを見通しながら、意図をもって乳幼児を取り巻く人や物といった環境を構成し、様々な経験を重ねていくことを大切にしています。乳幼児期に育まれた資質・能力は、その後の小学校以降の生活や学習においての基盤となっています。

保育園・幼稚園・認定こども園の一日の流れ

参考：公立園の場合



乳幼児教育・保育ビジョンの基本を踏まえて、それぞれの施設で、特色ある教育・保育活動を行っています。

四日市市こども未来部保育幼稚園課
四日市市幼児教育センター
〒510-0025
四日市市東新町26-32
Tel 059-333-6002
Fax 059-333-6003